

# 12月に行った看護を語ろう会

Vol.19



新年明けましておめでとうございます。  
昨年末の報告になりますが、副看護師長会主催で「看護を語ろう会」（エピソード大会）が行われました。お茶とお菓子が用意され、副看護師長さんたちはサンタの帽子やトナカイのカチューシャを身につけ、机にはクリスマスの飾り付けが施され、会場に入った瞬間に、ホッとするような空間が用意されていました。その空間で、6名の看護師が、体験した看護についてそれぞれ語ってくれました。話を聞くことで、自分自身の患者さんとの関わりを想起したり、語り手の気持ちになって振り返ってみたりすることが出来ました。看護師だけでなく、医師や事務職員、言語聴覚士、看護補助員も参加されて、最後まで参加されていた看護補助員の方は、「楽しかった」と言われていました。こういった交流が大切であり、看護を語ることで看護の素晴らしさを実感することが出来ました。皆さん、今年もよろしくお願いいたします。

2024年1月 看護局長 宮原晴子